

部屋名の面積表示の変更方法

文書管理番号：1089-01

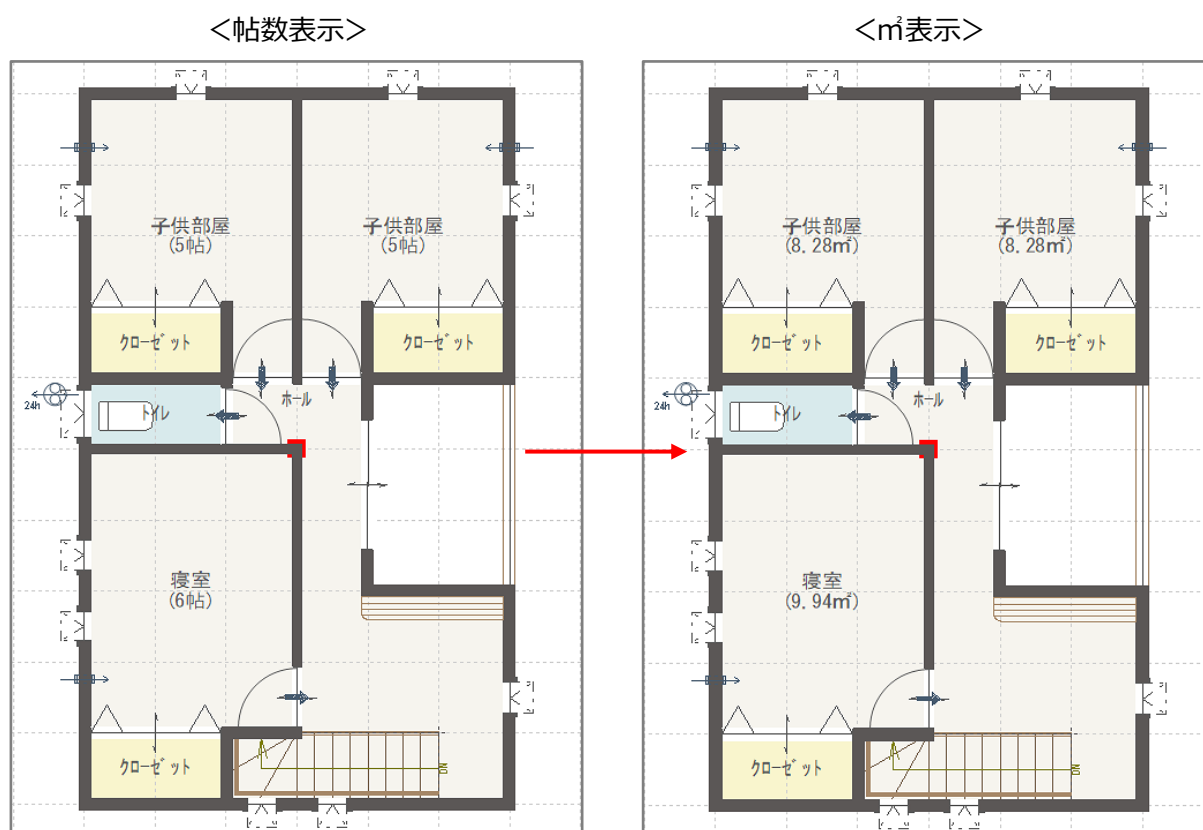
Q. 質問

部屋の面積を、「帖(畳)数」ではなく「㎡」で表示したい。

A. 回答

部屋名の面積の単位は、「文字一括変更」で変更できます。

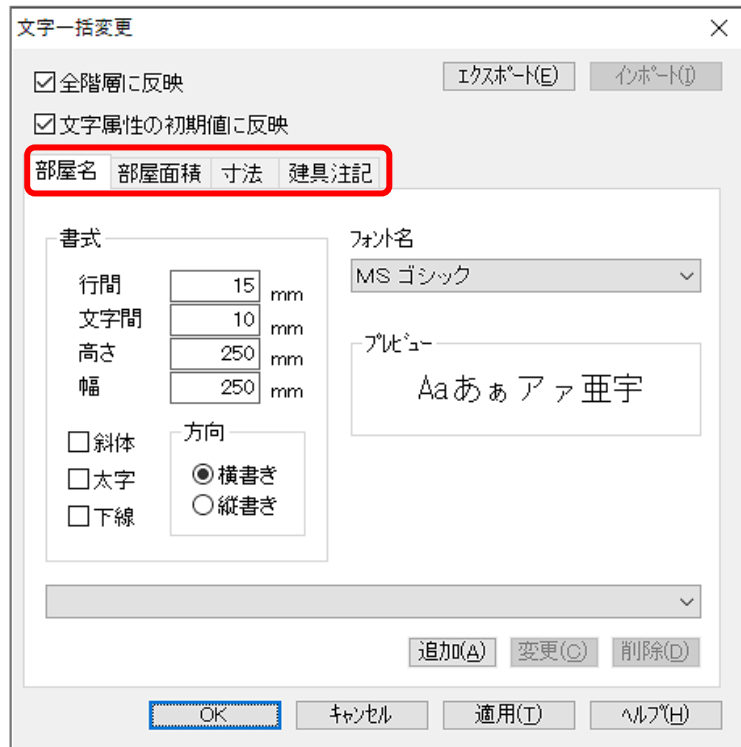
「文字一括変更」では、配置済みの文字の設定をまとめて変更できます。



操作手順

- ① (プラン図)で、 (文字一括変更)をクリック

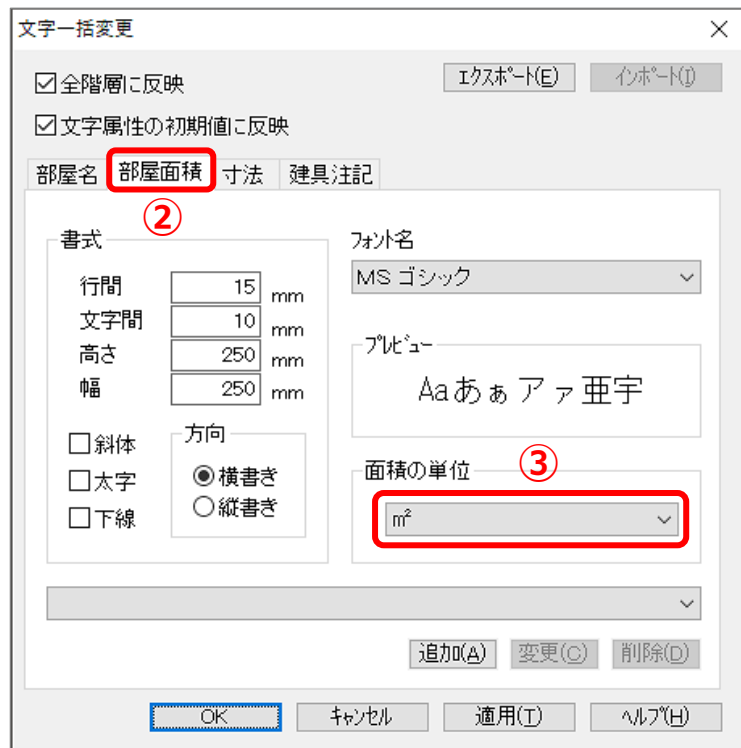
- * 文字一括変更のダイアログが表示されます。
- * 「設定」⇒「文字一括変更」を選択してもかまいません。
- * 表示される文字種類のタブは、入力内容により異なります。配置済みの文字情報が、書式欄・フォント名、プレビューに反映されます。



- ② 部屋面積タブをクリック

- ③ 面積の単位を「帖」⇒「㎡」に変更し、「OK」をクリック

- * 面積の単位の表示が、まとめて「㎡」に変更されます。
- * 「全階層に反映」はチェックを入れ、「文字属性の初期値に反映」は、必要に応じてチェックを入れてください。
- * 「全階層に反映」と「文字属性の初期値に反映」については、P.3の参考もご確認ください。



参考 「文字一括変更」の各設定項目について

「文字一括変更」では、配置済みの文字（部屋名・部屋面積・寸法・階段文字・部品注記・建具注記など）について、まとめて設定が変更できます。「文字一括変更」の各設定項目について説明します。

- **全階層に反映**

チェックを入れると、設定した内容を全階層に反映します。

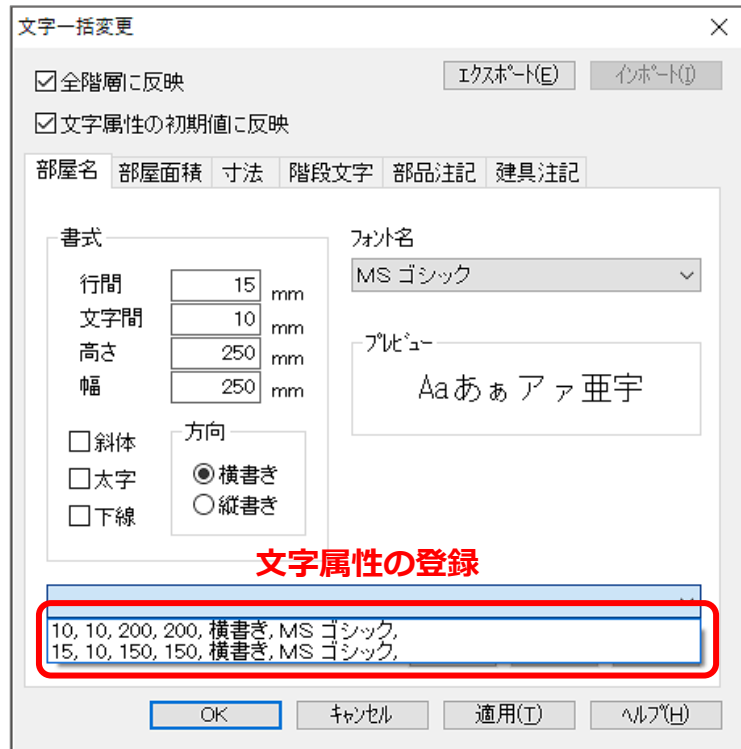
ただし、アクティブではない階のアンドゥ・リドゥ情報は無くなります。

チェックを外すと、表示されている階層のみに変更を反映します。

- **文字属性の初期値に反映**

チェックを入れると、設定した内容を文字種類（部屋名や部屋面積など）のそれぞれの初期値とします。

ただし、面積の単位は、部屋属性として記憶されているので対象外です。



文字属性の登録

- **文字属性の登録**

文字の書式・フォント名の組み合わせを登録し、リストから選択して設定ができます。

- **エクスポート・インポート**

各アプリケーションで配置している文字の文字属性は、物件データごとに記憶されます。

エクスポート・インポートを利用して、配置している文字の文字属性を、アプリケーションごとにほかの物件データと統一したり、アプリケーション間で共通している文字種類の文字属性を、揃えることができます。

- * **エクスポート**

現アプリケーションの文字種類について、すべての文字属性をまとめて記憶します。

名称は、アプリケーション名で固定です。

- * **インポート**

エクスポートした文字属性を、現アプリケーションにインポートします。他アプリケーションから選択（外構図でプラン図など）も可能です。

インポート先に存在しない文字種類のタブには、インポートされません。